

好奇心＋偶然＝UNV参加

社会の変化を体感したいという思い

2009年夏

経済成長著しいインドの変化を
自ら見て、感じたいとの考え

NGOのスタディーツアーを検索

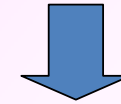
インフルエンザの流行などで
大半のツアーは中止に

その際、国連ウェブサイトを発見
「国連はどんな組織なのか」
「UNICEFも国連なのか」
「UNVは何か」

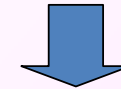
以前から持っている問題意識

貧困や失業、疾病など世界は
常に多くの問題を抱えている

「企業で働きながら、自らが社会に
貢献できることはないのか」



「企業の豊富な経営資源を問題解決に
生かすことはできないだろうか」



「世界の問題解決って
誰が主導するんだろうか？
世界の政府なんてないし・・・」

引きつけられた国連サイト



Preamble

This position is a volunteer assignment and based on the values of free will, commitment, engagement and solidarity, which are the foundations of volunteerism. Volunteerism brings benefit to the individual volunteer. It makes important contributions, economically, as well as socially. It contributes to creating social cohesion and capital, through helping to build trust and reciprocity among citizens.

The United Nations Volunteers is the UN Organisation that supports sustainable human development globally through the promotion of volunteerism and mobilisation of volunteers. It serves the causes of peace and development through enhancing opportunities for participation by all peoples. It is universal, inclusive and embraces volunteer actions in all its diversity. Volunteerism is diverse and is embedded in all cultures and traditions. In this context, as a volunteer the incumbent is encouraged and expected to seek opportunities to identify and stimulate local expressions of volunteerism. She is expected to regard her/his national colleagues as peers and together uphold the trust placed in her/him as a volunteer by the committee and the organisation s/he is assigned to.

1. Requesting Organization

Name: Better Factories Cambodia/International Labour Organization

2. Description of Requesting Organization (as appropriate)

Specialization or mandate: Since 2001, the International Labour Organization (ILO) has been involved in a project in Cambodia to monitor and improve working conditions in garment factories. The full title of the project is: Ensuring that Working Conditions in the Textile and Apparel Sector of Cambodia Comply with Internationally recognized Core Labour Standards and the Labour Law of Cambodia. It is commonly known as Better Factories Cambodia.

Better Factories Cambodia (ILO-BFC) aims to improve working conditions in Cambodia's export garment factories. It combines independent monitoring with finding solutions, through suggestions to factory management, training, advice and information.

It brings together a vast array of stakeholders including: the Royal Government of Cambodia and its various ministries, factories, trade unions, workers, international garment buyers (such as GAP, H&M, Levis, etc), universities, other UN agencies, and NGOs.

The project produces regular monitoring reports for Cambodia's garment export factories.

In order to support the continuous improvement of the compliance with the Cambodian Labour Law and International Labour Standards, the project has developed a series of training activities that aims at building factory management and trade union capacity to implement a constructive manner the training and cooperation with O-BFC experts to improve working conditions.

案内

となっています。応募資格、待遇、応募方法を行ってください。にロスターと呼ばれる状況に応じて派遣の要

開発途上国においてあることを前提に行き経験なども必要とご応募ください。こうした応募が難しい方につ

応募資格についてご案内

どについてご案内して

についてご案内

国連ボランティア計画 ミレニアム開発目標



ミレニアム開発目標(MDGs)の百万もの一般市民の創意、連力が欠かせません。「世界60億それが貢献できることがある」と認めることが、期限である2015 MDGsを達成するための最初の

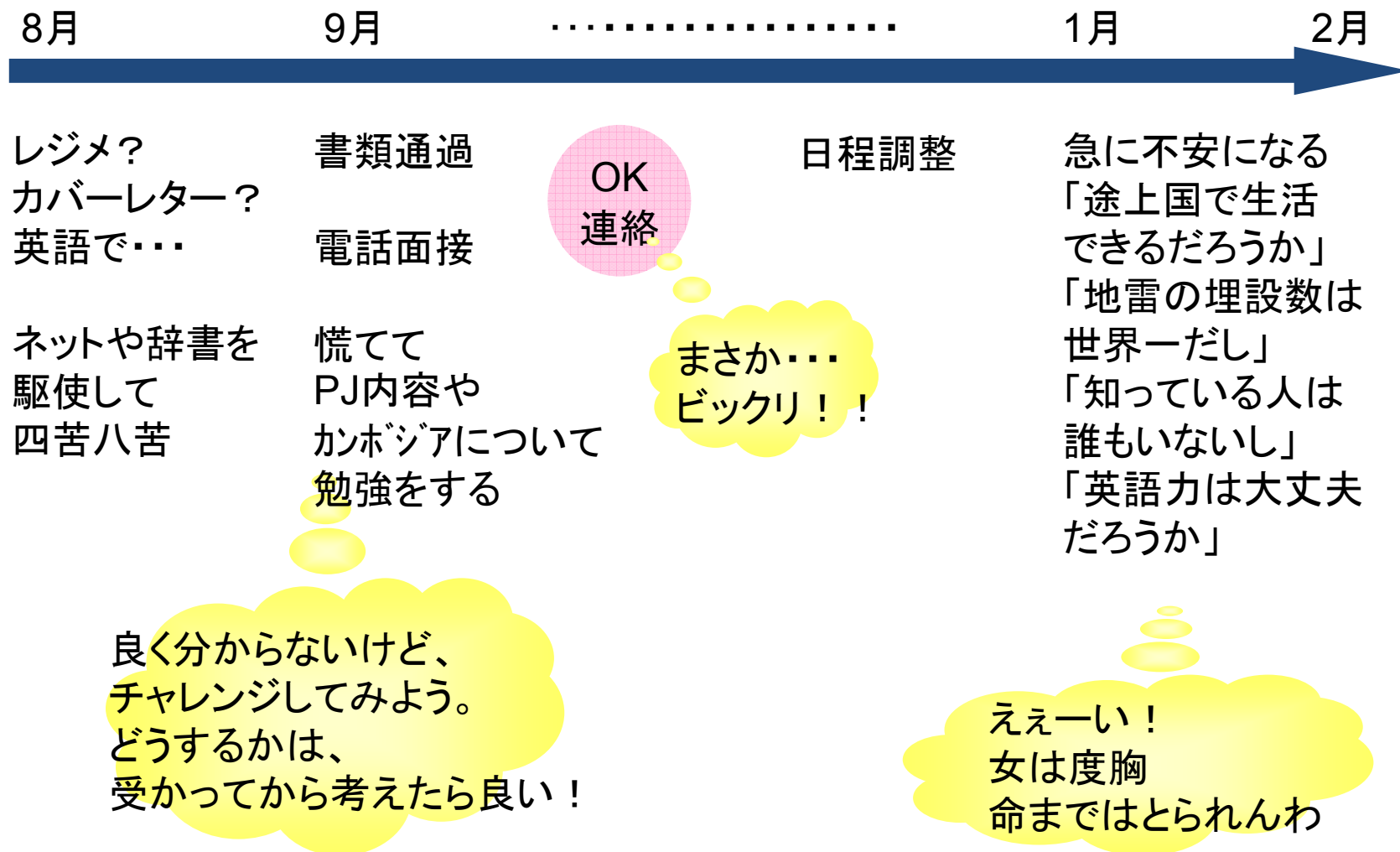
ワールド・ボランティア



ワールド・ボランティア・ウェブをこのウェブポータルでは、関係する様々な情報を得ることが世界中のボランティア仲間との本

おもしろそう！！！！
私にも何かできるのではないかな

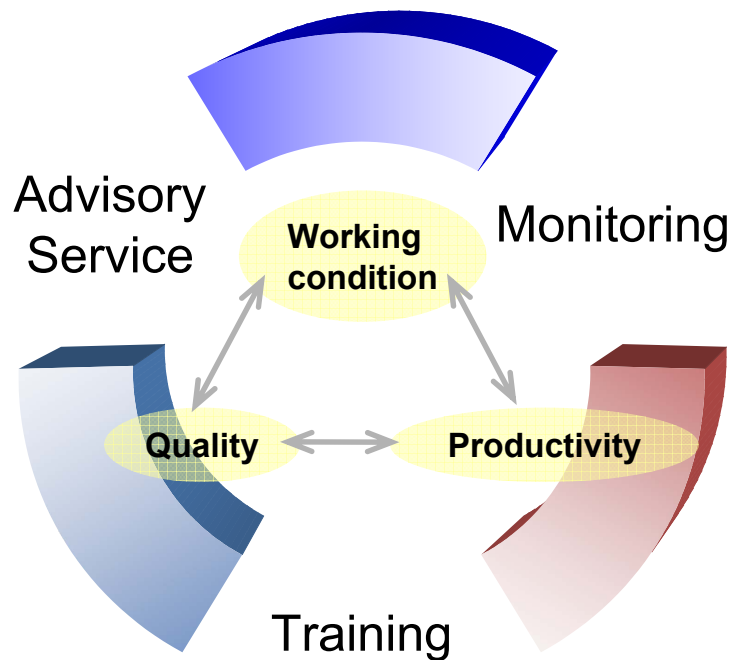
参加までの経緯



My Assignment

Better Factories Cambodia

カンボジアの繊維産業の労働環境改善を図るILOのプロジェクト



2011年にILOから独立

ILOの援助を受けずに活動できるようにしなければならない

提供サービスを顧客に
訴求する
コミュニケーションツール作り

カンボジアの繊維工場



悪夢のような初めの1週目

不安、気味悪さ、孤独、無力感など追い込まれる日々

住居

宿泊施設や移動手段などはすべて自分で手配
旅行シーズンと重なり、数日ごとにホテルを転々とするはめに
大きなスーツケースを抱えての放浪の日々

街

通りには、砂ぼこり
Tuk-Tukやmotoタクシーの呼び込み
ホテルを出るとたん、子どもが新聞を売り込みに・・・
ウロウロするイヌ(日本のイヌとは性格が違う)

職場

カンボジア人の英語がわからない
書類は全て英語。理解するのに時間がかかる
BFCの活動内容があいまいで、わからない

その上・・・

- ・・・ オフィスの壁面にはヤモリ
- ・・・ ホテルの部屋の時計でさえ不正確
- ・・・ おなかをこわす

ここでは、
生きる＝struggle
みたいだ。

通りは車、単車、Tuk-Tuk、人が
入り乱れ、交通ルールはないに等しい



人と荷物をたくさん
載せて走る



単車の3人乗りは当たり前
5~6人乗っている光景もしばしば



ぎゅうぎゅうに人が乗ったトラック
(日本で言うバスのような役割)



なんでも単車に
積んで運んでしまいます。



単車のタイヤはしょっちゅうパンク
通りには修理屋さん



川の対岸から働きに来ている
人たちを乗せた船



船を降りて
家に向かう人たち



川の上に浮かぶ家々



ボートを家にした生活



犬もたくさんいます



2週目以降。少しずつ慣れてきて・・・

街の景色や人々の表情が最初と違って見えてきた

住居

どこのホテルに行ってもフレンドリーなホテルの人たち

街

お気に入りのTuk-Tukドライバーができ
呼込みにどう対応したら良いか習得
子供への考え方・対応方法を習得

職場

カンボジア人の英語も分かるように
英語の書類を読むスピードもアップ

+

私に警戒していた年上のスタッフも徐々に心を許してくれるようになり、オフィスで一緒に果物を食べたり・・・

その上・・・

・・・ ヤモリは虫を食べてくれる！ 人には寄ってこない
・・・ お腹も免疫ができ、こわれにくくなる

荘厳な遺跡の数々／残酷な虐殺を刻む地

キリングフィールド
虐殺された人々の骨を安置



かつてはここに
たくさんの遺体が埋められました



自然と遺跡が
共存(競存?)



私がいたオフィス



ILO-BFCの同僚たち



みんなすごく器用に
果物をナイフでむきます



同じ部屋の同僚が、毎日自分の
農場の果物を持って来てくれました



何でも食べてみました。



左の彼、最初はほとんど
口をきいてくれませんでした



カンボジア人

- ・悲しい歴史
- ・貧しい生活
- ・少ない雇用機会や教育機会
- ・欧米に行くことは簡単ではない

日本人と比べて決して
恵まれておらず、
機会は限定されている



■活用できる資源を最大限に生かしている ex. IT、英語

■明日に夢を持ち、自らの志を持って努力している
ex. 仕事の後に勉強、学校に通いながら仕事
夢は、「カンボジアから貧困を無くしたい。
貧困で食べられない人を無くしたい」
「ミリオネアになること」

■家族や友達を大切にしている
(arrange marriageの負の遺産は残っている)

家に招待してもらいました

同僚の友達が腕を振るって
お昼ごはんを作ってくれました



田舎から出てきて
住み込みでお手伝いをしている女の子



お母さんは
デザートをつくってくれました



玄関先でみんなと一緒に
お昼をご馳走になりました



近くの親戚家族も
一緒に集まりました



現地の人の好きな休日の過ごし方も教わりました

たくさんの屋台が
並ぶ市場



値段交渉をして買い物をする彼女
その隣にはお金をせがむ子供



彼女の後ろについて
一緒にお買い物



川の上に浮かぶ小屋
(市内から車で1時間)



買った食材を広げて
少し涼しい中で楽しみました



カンボジアの美容院

ボランティアを通じて友達になった子の彼女が美容院に勤務
「カンボジアの美容院を見てほしい」と言われ、行ったら、シャンプーはなんと席に座ったまま

シャンプー体験



初めてのドリアン



髪の毛をセットに来る
地元の女の子たち



UNVという組織・人の働き方

非営利団体や国際機関の中で契約雇用でやっている人がほとんど

自分の専門性を武器に生活

契約は平均2年。将来の保証はない。



日本企業がいかに従業員に優しく、守ってくれる組織か改めて実感
・・・ただし、これからも継続できるのかは疑問・・・

自分という商品の価値を構築して働く覚悟・厳しさに刺激

改めて(日東)のありがたさを感じると共に、
自分自身の価値を高めていく必要性を痛感しました。

カンボジア人やイタリア人や
いろんな人種の人があります



どこの国の人も
カラオケが大好きなようです



彼はコスタリカ人、奥さんは日本人
コスタリカでは日本大使館に勤務



UNVで
地元の学校を訪問



地元の子供たちと
清掃活動



彼らはゴミを地面に捨てます
でも、この日は一生懸命一緒に清掃



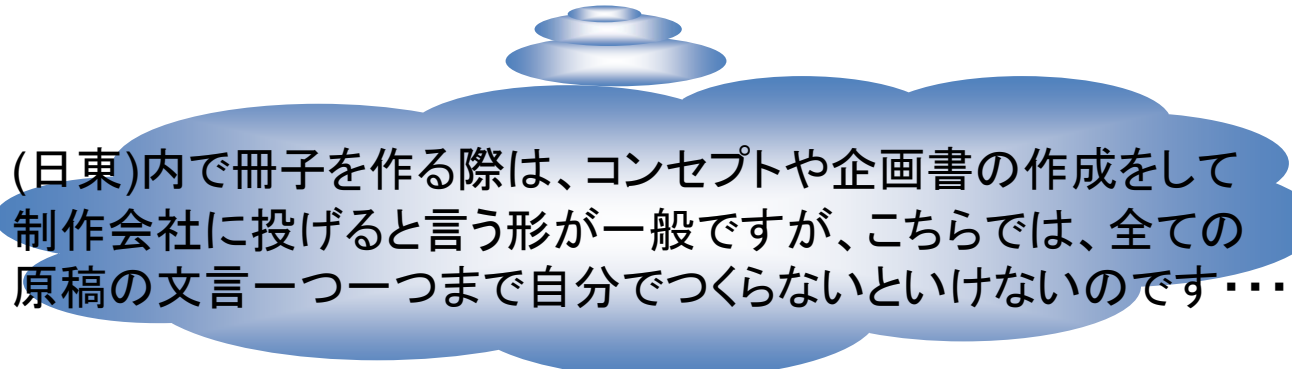
私のアサインメント結果

どうなることかと思いましたが、周囲の方々に助けられ

2つの冊子のドラフトを完成

1つの冊子のドラフト仕掛け

} 実行できた成果



(日東)内で冊子を作る際は、コンセプトや企画書の作成をして制作会社に投げると言う形が一般ですが、こちらでは、全ての原稿の文言一つ一つまで自分でつくらないといけないのです…

ボランティアとは何か・・・

自主的・無償



自主的
社会にとって補完的
そして自己実現

与える < 得る

これらの体験を通じて・・・

世界には、もっともっとたくさんの状況があり、
私はほんの少し、自分の日常とは違う世界に、小さな一歩を踏み出したに過ぎません。

「途上国での生活の実態を垣間見ることができ、
日本の弱さとともに、改めて日本の良さを感じることができ
その中で、人としての根本にある普遍的な価値観のようなものが確認でき
かけがえのない友達もできました。
また、何よりも自分自身の未熟さ・小ささを突きつけられました。」

「企業というのはたくさんの資源やノウハウを持っていて、
世界のいろいろな問題に対して、もっとできることがあるんじゃないかを感じる
と共に、政府や企業といった大きな組織では難しい社会の溝を埋めることが
一人ひとりの意志に基づくボランティアにはできるんじゃないかと感じます。」

問題意識と
感度

×

踏み出す力

×

高密度
体験

これらの教訓を通じて、今後に生かしていきたいと思います。